

## 1 当建設予定地の現状について（土地の権利関係）

この項目では、「当建設予定地の現状について」のうち、土地の権利関係について調査した内容を前回の調査（H29.3）時点と比較する形で記載しました。

表1 土地の権利関係

調査年月	筆数 (公用地除)	権利移動等の件数 (筆単位)	権利移動等の原因 (筆単位)
H29.3	76	—	相続 11 売買 1
R 4.9	76	15	抵当権抹消 1 登記中 2

調査の結果、仮登記や抵当権の設定もなく（登記中の登記内容は未確認）権利が輻輳している状況などはありませんでした。

## 2 ごみ処理施設の事業に対する地元協議の経過等について

この項目では、鴻巣行田北本環境資源組合（以下「前組合」という。）が、建設予定地（以下「建設候補地」という。）として決定した地域で取り組んだ地元協議の概要及び前組合での事業が白紙となった後、鴻巣市がその取り組みを引き継ぎ、継続して地元との話し合いを行ってきたことなどについて要点を記述しました。

### （1）地元協議の概要

前組合で取り組んだ地元協議は、平成27年1月29日から建設候補地に近い笠原公民館においてスタートしました。

それ以後、前組合と前組合での事業が白紙となった後には鴻巣市により、※会議の形を、適宜、進展させながら、記録のある会議だけでも、約7年にわたり、合計20回開催しました。

※会議の形の推移

- ・地元説明会（平成27年1月～平成27年5月）
- ・地元懇談会（平成27年8月～平成28年12月）
- ・ごみ処理施設運営協議会（平成29年2月～令和2年1月）
- ・新ごみ処理施設整備推進懇話会（令和2年7月～）

それぞれの会議での協議経過は以下のとおりです。

（2）地元説明会（平成27年1月～平成27年5月）

地元協議は、建設候補地に近接する笠原公民館等において、地元住民の方に向けた新たなごみ処理施設の建設候補地に関する説明会という形でスタートしました。説明会では、建設候補地選定の手順や新施設建設候補地の位置、今後の進め方などを説明しました。

これに対し、出席者からは建設候補地の選定条件や選定の経緯に関する質問、建設候補地の立地条件に関連し、雨水排水への配慮を求める意見、道水路及び余熱利用施設等の整備に関する要望が出されました。

表2 地元説明会の開催状況

回数	開催日	出席者数
1	平成27年1月29日	25
2	平成27年4月4日	50
3	平成27年5月23日	23

開催場所：第1回・2回は笠原公民館 第3回はクリアこうのす

（3）地元懇談会（平成27年8月～平成28年12月）

前組合では、前記の地元説明会での地元との意見交換及び要望等を踏まえ、地元の代表者等で組織する地元懇談会を設置し、笠原公民館で第1回会議を開催しました。

その後、初回を含む5回の会議では、先の説明会等で出された意見等を踏まえ、施設の周辺整備について、具体的な協議を行いました。

ごみ収集運搬車両の増加に対する新たな農道の整備や車両搬入ルート確保、また、建設候補地周辺の土地の条件（特に排水）に関連した水路等の整備、また環境問題への対応がその主な内容です。

表3 地元懇談会の開催状況

回数	開催日	出席者数
1	平成27年8月29日	27
2	平成27年12月5日	23
3	平成28年3月26日	25
4	平成28年9月30日	23
5	平成28年12月20日	20

開催場所：笠原公民館

#### (4) ごみ処理施設運営協議会（平成29年2月～令和2年1月）

前組合からの提案により、地元懇談会での意見や要望事項を踏まえ、周辺環境整備や余熱利用施設等について協議を行うことを主眼に、ごみ処理施設運営協議会が設置されました。

第1回会議では、前記の地元懇談会で協議された地元要望の内容などが示され、以降、初回を含む9回の運営協議会においてその要望実現へ向けた協議が行われています。

また、余熱利用施設等についても、協議を行いましたが、令和元年12月12日に開催された正副管理者会議での事業白紙合意を受け、運営協議会も廃止となりました。

表 4. 1 ごみ処理施設運営協議会の概要

項 目	内 容
設置目的	協議会は、地元住民と組合が、相互に理解を深め地域環境の保全、安全・安心の確保並びにごみ処理施設の円滑な整備及び管理・運営を図ることを目的とする。
協議事項	(1) 施設の整備及び管理・運営に関すること (2) 地域環境の保全及び公害防止対策に関すること (3) その他必要な事項

表 4. 2 ごみ処理施設運営協議会の開催状況

回数	開催日	出席者数
1	平成 2 9 年 2 月 1 6 日	1 4
2	平成 2 9 年 5 月 2 6 日	1 4
3	平成 2 9 年 8 月 3 0 日	1 4
4	平成 3 0 年 2 月 2 0 日	1 4
5	平成 3 0 年 4 月 2 4 日	1 4
6	平成 3 0 年 1 0 月 3 0 日	1 3
7	平成 3 1 年 3 月 1 9 日	1 3
8	令和元年 9 月 1 1 日	1 3
9	令和 2 年 1 月 7 日	1 3

開催場所：笠原公民館

#### ( 5 ) 新ごみ処理施設整備推進懇話会 ( 令和 2 年 7 月 ~ )

前組合での事業が白紙となった後、鴻巣市は、継続して新たなごみ処理施設の建設を検討するため、郷地地区及び安養寺地区の住民との意見交換の場として、新ごみ処理施設整備推進懇話会を設置しました。第 1 回懇話会では、今まで実施してきた地元懇談会、運営協議会等で要望された周辺環境整備に関して、意見交換を行っています。

また、以後、2回の会議では、前組合での事業が白紙となった後の北本市との勉強会や、令和3年度より勉強会へ参加した吉見町との話し合いの状況を説明しています。

さらには、令和3年9月16日に締結した「鴻巣市北本市吉見町新たなごみ処理施設の整備促進に関する基本合意書」についてを、また今後の埼玉中部環境保全組合での取り組みの見通しなども説明しています。

表5 新ごみ処理施設整備推進懇話会の開催状況

回数	開催日	出席者数
1	令和2年7月30日	13
2	令和3年3月30日	13
3	令和4年3月29日	13

開催場所：笠原公民館

## (6) まとめ

前組合により平成27年1月からスタートした新たなごみ処理施設建設へ向けた地元協議は、鴻巣市がこれを引き継ぐ中で、会議という形のものだけでも実に20回を重ねました。

そして、この会議等を通じて話し合われた地元住民による新たなごみ処理施設の建設に対するさまざまな意見や要望などは、本組合が当建設候補地で事業を進めるとした場合、当該事業をより効率的に進めるうえでの貴重な参考資料になると考えられます。